

## 東京工芸大学大学院芸術学研究科 博士後期課程 学位審査基準

### (1) 博士論文の審査基準

博士論文は、審査委員会において次の基準に則り審査する。

- ① 研究テーマが主体的に設定され、それに応じた適切な方法により研究がなされているか。
- ② 先行研究を踏まえた上で、先行研究とは異なる独創性があるか。
- ③ 文献・資史料等を適切に引証し、必要十分な根拠に基づいた分析・考察となっているか。
- ④ 論旨が明解で、主張・展開に整合性・一貫性があるか。
- ⑤ 関連分野の発展に寄与する学術的・社会的意義が認められるものであるか。
- ⑥ 査読付きの学会誌等で発表された論文を含むこと。

### (2) 博士論文に含める研究作品の審査基準

博士論文には研究作品を含めることを認める。その場合の研究作品は、審査委員会において次の基準に基づき審査する。

- ① 作品のコンセプト及び主題が主体的に設定され、それに応じた適切な方法により制作がなされているか。
- ② 先行作品の研究を踏まえ、先行作品には見られない独創性があるか。
- ③ 高度な専門的知識および技術が用いられ、十分な完成度が認められるか。
- ④ 関連分野の発展に寄与する学術的・社会的意義が認められるものであるか。
- ⑤ 国内または国際的な権威ある展覧会・上映会等で作品発表を行っていること。